

< 質問回答書 >

広島県庁舎本館等耐震改修工事に伴う実施設計委託の公募型建築プロポーザル  
質問事項について、次のとおり回答します。

番号	質疑日	分類		質問事項	回答
		対象資料	対象部分		
1	7月29日	説明書P4 特記仕様書P2	4 (3)	プロポーザル説明書 p 4. 事業計画概要 4 (3) 工事費建設工事費約24.7億円程度には、耐震診断・改修設計業務委託特記仕様書(案) I 業務概要 3 設計と条件 (3) 実施する主な工事内容に係る工事費のみで、外装改修、設備機器更新や内装改修などのバリューアップ的な工事費は含まれないと考えてよろしいでしょうか。	質問のとおりです。
2	7月29日	説明書P4 特記仕様書P2	4 (3)	プロポーザル説明書 p 4. 事業計画概要 4 (3) 工事費建設工事費約24.7億円にて想定されている各工事費の内訳についてご教授ください。	各工事で必要な工事費内訳は、提案者で想定のうえ御提案いただいてもかまいません。
3	7月29日	別紙9-1P5	3 (7)	特記仕様書 p 5 I 業務概要 3 設計と条件 (7) その他現況建物の耐震診断と耐震改修計画について評価を取得とありますが、H23 年度に耐震診断を実施されており、今回業務範囲にて、改めて設計図書の復元、コンクリートコアの採取による圧縮強度試験を含む耐震診断業務を実施し評価を取得すると考えてよろしいでしょうか。	質問のとおりです。 なお、詳細については設計者を特定後、協議のうえ決定します。
4	7月29日	特記仕様書P2	I 2 (4) ウ	特記仕様書 p 2. I 業務概要 2 計画施設概要 (4) 計画範囲 ウ各棟工事内容 (設計内容) 液状化対策 (杭の破損防止) 工事を行うとありますが、具体的な目標性能をご教授ください。	液状化対策 (杭の破損防止) の設計を行なう北館と農林庁舎の上部構造は、I 類相当の性能を備えており、液状化対策 (杭の破損防止) についても同等の目標性能を想定しています。 なお、詳細については設計者を特定後、協議のうえ決定します。
5	7月29日	・様式 3 ・様式 4-1 ・様式 4-2 ・様式 4-3	—	様式 4-3 主任技術者の経歴等 (分担業務分野: 電気) (同: 機械) 書式に CPD の記入欄がありませんが、「別紙 2: 技術提案書の提出者を選定するための基準」の「継続教育 (CPD) の電気および機械主任技術者」には配点があります。 「様式 3」～「様式 4-2」の CPD の欄を「様式 4-3」にコピー追加し、記入してよろしいでしょうか。	「様式 4-3」を修正したものに差し替えました。ご確認ください。
6	7月29日	・様式 3 ・様式 4-1 ・様式 4-2 ・様式 4-4	—	様式 3～4-3 提出者、管理技術者、主任担当技術者の経歴等の業務実績 2 棟以上の施設の耐震設計をひとつの設計契約で同時に行っていた場合で、2 棟各々が評価対象の延べ床面積以上である場合は、別々の実績 (2 件) として記載してよろしいでしょうか。	実績は業務単位 (契約単位) で記載して下さい。